

商工 かがわ

The Kakogawa Chamber of Commerce and Industry



特集 9月1日は「防災の日」です 水害から命を守る

■クローズアップ
(一社)加古川観光協会
会長 大庫 隆夫さん

■エッセイ
ヘアサロンシミズ/cosme通販
代表 清水 一雄さん



<https://kakogawa-cci.or.jp/>



てるひめちゃん



もくじ



① 今月の表紙
『(有)八木凸版印刷』

事業所データ

◆代表者

代表取締役 やぎ たくや
八木 卓也

◆所在地

加古川市加古川町寺家町130

◆電話

079-423-5143

◆ホームページ

<http://yagi-print.com/>



◆表紙写真

- ①お客さまの思いを形に。紙以外の印刷も承ります(中央が八木社長)
- ②③一つ一つの作業を丁寧に
- ④いくつもの工程を経て仕上がりの色になります
- ⑤お客様の要望をお聞きしつつ、より良いデザインのチラシを作成。

2 特集

9月1日は「防災の日」です
水害から命を守る

7 クローズアップ

「加古川を「楽しい街・美味しい街」にしたい」
(一社)加古川観光協会
会長 大庫 隆夫 さん

9 エッセイ

「会員交流バス旅行記」
ヘアサロンシミズ/cosme通販
代表 清水 一雄 さん

10 会議所のうごき

未来の職業を考える高校生のための
「企業見学会」を実施! 他

11 団体だより

異業種交流会・青年部・女性会

15 所報サービス

職場のかんたんメンタルヘルス
「マイナスのリフレッシュ方法をプラスに」

16 会議所からのお知らせ

「印刷物入札」 他

16 インフォメーション

関係機関からのお知らせ

16 会議所カレンダー

「今月の“こんな日”」

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



デザインから印刷までお任せください

「デザインも請負っていることをもっとアピールしないとね」と笑顔で話すのは八木卓也さん。初代の八木清次さんが1926年(大15)に始めた同社の三代目社長を務めています。

家業を継ぐ決意をした八木さんは、神戸の印刷会社で修行、パソコンでデータを作る部署に配属され、そこで習得した、導入が始まったばかりの最新のパソコン技術を自社に持ち帰りました。デザイン企画もできることはあまり知られていないせいか「原稿が送られてくると、こうした方が綺麗に見えるのかな」と思うこともありましたが、勝手に修正することもできませんし(笑)。また各種団体の機関誌や名簿の印刷も多く手掛けていますが、企画・編集から印刷まで一括でお受けすることができるので、時間・経費の削減にもなります。是非ご相談いただければ」と話します。

フィンキ代・紙代は今後さらに値上がりしますし、自分でパソコンを使って手軽に印刷できたり、印刷通販サービスなど新規業者の参入が増えてきて価格競争もしなければいけません。これまでにない非常に苦しい時代が来ています」と厳しい表情を見せます。そのような中でも同社にはベテランの従業員から若手後継者まで、八木さんを支える従業員がいます。八木さんも「一番長い従業員は、私が子供の頃から働いていますから最初の頃はなんだか気恥ずかしい思いでしたが、一緒に働いてみると、改めて「職人」としてのすごさがわかります。目配り・気配りもしてくるの、信頼度は抜群です」と絶大の信頼を置き、後継者についても「息子が一緒に働いていますが、会社を背負っていくかなければなりませんから、印刷やデザインなど技術的なこと以外にも色々とお教えることは山積みです。厳しい時代を生きていくために、本人も先を見据えた経営について色々と考えているようです」と頼もしい後継者に目を細めます。

「印刷」は紙だけでなく、ノベルティグッズやアパレルなど色々なものがあります。やったことないことに挑戦するのも面白い。変化の早すぎる世の中についていくのは大変ですが、新しいことにチャレンジしながら、これまで支えてくださったお客様を大切に、丁寧な仕事を続けていきたいです。100周年は目の前までできていると思うと、働くモチベーションも上がってきます。その気持ちを持ち続けて、この先も従業員一丸となって一歩一歩、歩みを進めていきたいですね。柔和な笑顔の奥に100周年、さらにその先を見据える力強い眼差しが感じられました。

9月1日は「防災の日」です 水害から命を守る

ニュースなどで大雨による河川の氾濫などの被害を目にしますが一級河川「加古川」を持つ当市にとっても人ごとではありません。今月は「水害」に焦点を絞りつつ、防災についての特集します。なお、加古川の河川治水等に関しては、国土交通省近畿地方整備局姫路河川国道事務所に状況をお聞きしました。

危機意識を常に持つ

地球温暖化に伴う気候変動の影響により、線状降水帯などの短時間強雨の発生頻度や、降水量が年々増しており、大規模な水災害が発生する懸念が高まっています。災害の発生はどこでも起こる可能性があります。身近なこととして考えなければいけません。

加古川も昔からたびたび洪水被害を起こし、平成16年10月の台風23号により、戦後最大の洪水が発生し、特に中流部では、溢水は氾濫により大規模な被害が発生しました。

加古川下流部には多数の住宅地や播磨臨海工業地帯の工場群が立地しており、国土交通省近畿地方整備局においても治水安全度の向上を目的に様々な整備が進められています。



姫路河川国道事務所HPより

現在加古川では、浚渫工事が進められており、堆積土砂のため川底が浅くなった河口部の土砂を取り除き水深を深くすることで、雨量が多い時でも河川の流量を確保することができまます。

また、中流部で築堤工事も実施されているので、必然的に上流から下流への流量が多くなることから、下流域の浚渫工事は川の氾濫を防ぐためにも必要な工事といえます。

その他にも、中洲の雑木除去など、ハード面では様々な治水対策が行われています。

しかし、ハード面の整備が整っていることに安心して「まさか、加古川が」「まさか自分の地域が」と考えていては、手遅れになってしまいかもかもしれません。

ハード面の整備に加え、自分自身で日頃から備え、もしもの時はタイミングを逸せず避難をすることが命を守る最も大切なことです。自分・家族、そして従業員の命を守るためにも、日頃から危機意識を持ち、備えを怠らないようにしましょう。



加古川橋の架替工事も防災効果

現在行われている国道2号線加古川橋の架替工事において、河川の流れを阻害する橋脚を現在の16基から5基に減らし、水の流れを増加させることで治水安全度を向上させ、4車線化により緊急輸送道路の機能を確保することができまます。



兵庫県HPより

ハザードマップを必ず確認！

ハザードマップは各市町が発行しており、加古川市も令和2年9月に最新のデータを反映した「加古川市総合防災マップ」を更新し、全戸配布されています。



加古川市総合防災マップ

この防災マップは、概ね150年に1度の大雨の想定に加え、概

ね1000年に1度の大雨も想定されています。この場合は2日間750ミリ程度の雨が降ると予想されています。

配布された防災マップで自宅・職場がどういった被害になるのかを把握し、災害が起こった時の避難方法等について家族・職場内で確認しておくようにしましょう。



確認だけで終わらないで！

ハザードマップを見ただけで終わっていませんか？

- 自宅（職場）を書き込もう
- 「マイ・タイムライン」を作つて、災害時の行動を再確認！
- 実際に避難先まで歩いてみよう（想定浸水深など水害被害の危険度を知る手がかりも見つけられます）

「避難場所までの道はよく通る道だから」と思っているも、避難時は視界不良などが考えられ、いつもは無意識に通過していた段差や溝などに足を取られたりすることもあります。

また、マイ・タイムラインを作成することで「どういうタイム

グで」「どのような」避難・防災行動が必要かを時系列的に整理することができます。



企業におけるハザードマップの活用

事業所から避難場所への避難経路だけでなく、従業員の自宅までの避難経路も確認しておきましょう。

- 被害が想定される地域に事業所がある場合は事前準備を怠らないようにしましょう。浸水を防ぐ「土のう」の準備、出入口に脱着式の止水板や閉式の防水扉を取り付けたりして機械設備や倉庫への被害を防ぐ準備をしておきます。
- 地下は浸水しやすいので機械や電子機器を置かないように。
- 新拠点を探す場合は災害リスクの少ない場所を探すことができます。

介護施設などでは新たな拠点を開設する際、避難のことを考え浸水リスクの少ない場所に開設するなどして利用者の安全を確保すること信頼が高まった事例もあるようです。

避難情報・避難行動

警戒レベル	避難情報など	とるべき行動
市が発令	レベル5 緊急安全確保	何らかの災害が発生している状況。命を守るための最善の行動をとる。
	レベル4 避難指示〈全員避難〉	速やかに避難場所へ向かう。避難場所への移動が危険と思われる場合は近くの安全な場所や自宅のより安全な場所に避難する。
	レベル3 高齢者等避難	高齢者や障がい者、乳幼児等の避難に時間を要する人とその支援者は避難を開始。その他の人は避難準備を。
気象庁が発令	レベル2 大雨・洪水・高潮注意報	避難に備えハザードマップなどで自らの避難行動を確認する。
	レベル1 早期注意情報	災害への心構えを。

避難のタイミングやどこへ避難するか、等の判断は難しく「避難所か公民館か」など発信される避難情報をもとに判断をしなければなりません。

警戒レベルととるべき行動

災害時に発令される避難情報は、5段階の警戒レベルを用いて発信されます。

レベル4の「避難指示」が出たら全員避難ですので、このレベルまでに安全に避難できるタイムラインを見計らって避難します。その際、マイ・タイムラインを作成しておくこと、焦らず避難の準備や判断を行うことができます。

また、避難所へ行くことが危険と判断した場合は、安全な親せき宅やホテル、時には自宅・職場の上階へ避難することも選択肢にいれ、様々な避難方法を検討しましょう。

昨今の水害を見ると、これからの災害は今まで考えてこなかったリスク（被害）を考えて動かなければなりません。発令される避難情報を基準にしながら、自分自身で考えて、命を守る行動をとるようしましょう。豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむを得ず車中泊をする場合は浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。

また、市町村が指定する避難場所が変更・増設されている可能性があるのでホームページ等で確認してください。

企業は「防災」と、事業継続の両面からの防災計画を

企業は「防災」と、災害時の企業活動の維持・回復を目指す「事業継続」両面から考えなければいけません。

そのためにも防災計画はしっかりと立てておかなければいけません。その内容は多岐に渡りますので、社内で話し合い組織としての体制を整えましょう。

また避難訓練も定期的に行い社員全員がとっさの行動がとれるようにしておかなければなりません。従業員・お客様の安全を守るため臨時休業の判断をするなど早めの判断をすることも必要です。

事業所の自助での防災対策や地域との日頃からの関係が、災害時の防災力につながります。日頃から地域とコミュニケーションをとり緊急時の対応について相談しておきましょう。

緊急時にあると便利な資機材

- 投光器 ○ブルーシート
- 軍手 ○はしご ○スコップ
- 簡易トイレ ○自家用発電機 等

行動を支援

- ・12外国語対応や音声読上げ機能 (日本語+12外国語)、ピクトグラム (絵文字・絵単語) を用いて、外国人や高齢者などを含め、多くの方にわかりやすく防災情報を提供

【加古川市からの情報】

防災ネットかこがわ
<https://bosai.net/kakogawa/>
 もしくはkakogawa@bosai.net宛に空メールを送信

市内12カ所の避難所を自主避難所として13時00分に開設しました。自主避難所を希望される場合は、各避難所に準備のうえ避難してください。

なお、自主避難所には食料や寝具などはありませんので、各自でご準備ください。開設する自主避難所は以下のとおりです。

<自主避難所>
 加古川公民館 (079-423-3841)
 加古川西公民館 (079-423-3467)
 東加古川公民館 (079-423-6066)
 小野コミュニティホール (080-2920-6667)
 赤方公民館 (079-452-0700)
 加古川北公民館 (079-428-7509)
 野口公民館 (079-426-9020)

地震や台風などの災害発生時に、携帯電話やパソコンを使って、避難情報などを見ることができシステムです。

メールアドレスを登録した人には、避難勧告などの緊急情報が更新されるたびに「お知らせメール」で最新の情報が届きます。

このメールでは次のような情報を得ることが出来ます。

【市内の避難勧告などの情報】

災害情報を入力する

【国土交通省からの情報】

川の防災情報



<https://www.river.go.jp/index>



国土交通省が発信している「川の防災情報」は、大雨などの際に、雨や川の水位の状況などをインターネットを通じてリアルタイムに配信し、避難判断等に必要情報を入手できるウェブサイトです。

ここでは、パソコンやスマホからレーダ雨量や河川の水位、CC TV画像 (監視カメラ画像)、浸水想定区域を見ることが出来ます。例えば「洪水の浸水想定区域図」については、避難所の位置などが入った各市町村の水害ハザードマップを見ることが出来るほか、スマホのGPS機能により即座に今いる場所の状況を表示できます。また、洪水予報が発表された場合

には、1〜6時間後の水位予測も見ることが出来ます。

●洪水情報のプッシュ型配信

緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信を行います。



(画像例)

「河川に氾濫のおそれがある(氾濫危険水位に到達した)情報」および「河川氾濫が発生した情報」を対象となる市町村に配信しています。

【気象庁からの情報】

防災情報



<https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html>



全国の情報はもちろん、登録地域は市町村まででき、発表中の注意報や警報、地震情報など最新の情報を得ることが出来ます。

- ・市内で発生した詐欺事件などの情報
- ・兵庫県災害対策センターからの緊急情報
- ・主要河川の危険水位情報
- ・光化学スモッグに関する情報
- ・全国瞬時警報システム (J-ALERT) を通じて発表される国民保護に関する情報 (弾道ミサイル、大規模テロなど)

- ・「加古川市からのお知らせメール」
- ・休日の救急医療機関
- ・市民の安全・安心に関する情報
- ・「気象情報お知らせメール」
- ・震度4以上の地震や津波に関する情報
- ・大雨、暴風、洪水などの気象警報、河川洪水予報

- 「逃げなきやコール」
- ・「その他」

水害や土砂災害などの危険が迫った際に、家族に直接電話をかけることで、離れた場所に暮らす高齢の家族などの避難を呼びかける「逃げなきやコール」。仕組みは、あらかじめアプリをダウンロードし、遠方の家族と自身が暮らす地域を登録しておくことで、万が一

【兵庫県からの情報】

ひょうご防災ネット



Android



iOS



兵庫県はスマートフォン用アプリ「ひょうご防災ネット」を使って災害情報を発信しています。

このアプリでは次のような情報を得ることが出来ます。

- ・自らの逃げ時や避難場所を登録しておく「マイ避難カード」機能を搭載
- ・「マイ避難カード」の「逃げ時」として、避難情報(避難指示等)や防災気象情報を登録した場合、発令時にはプッシュ通知され、利用者の避難行動を喚起
- ・防災情報のポータルサイトとして、CGハザードマップや河川水位情報など、災害時に役立つ防災リンク集を装備
- ・GPS機能を活用し、最寄りの避難場所を地図に表示して避難

水害や土砂災害などの危険が迫った際に、登録した地域の災害情報がプッシュ通知されます。

この通知を受けて、遠方に暮らす家族に電話で避難を促してもらおうという流れになります。

このサービス・アプリは、NHK、ヤフー、KDDI、NTTドコモから提供されています。

- ①「逃げなきやコール」の流れ
- ②「あなた」と「相手」の住む地域を登録
- ③もしもの時に、登録した住所の災害情報をプッシュ通知
- ④大切な人に、情報を電話連絡

電話を受けた人は、安全な場所へ避難

防災は一人一人が日頃から災害リスクを認識し、日頃の備えと避難など素早い行動をとることが大切です。

しかし突然の災害時に落ち着いて行動することは非常に困難です。だからこそ、落ち着いて考えられるうちに準備するべきものを整え、とるべき行動を頭に入れておきましょう。

観光行事やイベントの運営など、加古川の魅力発信のまとめ役でもある加古川観光協会。今月は会長を務める大庫隆夫さん（当所副会頭）にお話を伺いました。

自由な発想・発言が取り入れられる協会に

これまで任意団体ゆえの制約などもありましたが、4月に一般社団法人として法人化したことから、自由な発想・発言を取り入れた民間主体の観光協会であるべきで、これからは収益事業や自由度の高い事業の実施など新たな一歩を踏み出したと言えます。

しかし現在、新型コロナや世界情勢悪化の影響で経済が安定しないなか、世の中を覆っている閉塞感を払拭する

変革期が来ており、“観光”にも発想の大きな転換が必要とされています。そこで必要となるのが若い人たちの

豊かな発想です。これは観光協会だけの問題ではなく、国や経済においてもいえることで、この激動の時代にどういった人材を見出し、育てていくのが、我々世代の役目と考えています。そして観光協会長としての私の役目は、これからの加古川の観光を変革させていく人たちが育つために、発言できる場を作り、時には行政・経済界との橋渡し役となることだと考えています。そのための観光協会長と商工会議所副会頭の兼務でもあるんですから。

ふるさと納税は地域振興の起爆剤

「加古川は何もない」という声も少なからずありますが、気付いていないものを見つけて出す、無ければ作り出せばいいと思います。

今、ふるさと納税が観光物産・地域経済の起爆剤として注目を浴びています。加古川商工会議所でも『ふるさと納税返礼品開発特別委員会』を発足させ、当協会とタッグを組んで盛り上げようとしています。ふるさと納税返礼品を発掘・開発し、どんどん発信することで加古川を知ってもらいたい。返

礼品をすでに提供している企業では新たな顧客獲得につながっている所もあると聞きます。また、一つの商品が目されると同じ市の他の商品も一緒に検索されるなど波及効果もあるため、企業もふるさと納税返礼品を“売り方の一つ”とも考えてほしいです。そして「この〇〇スゴイんやで」とスポットライトを当てるのが観光協会の仕事だと考えています。そうすることで

「よし頑張ろう」「変えてみよう」という人や企業に出てきてほしいですね。

今までどおりではダメ

今は、これまでと同じことをやっているには生き残れない時代で、新しいことに果敢に取り組まなければ消え去るのみです。わが町を、企業を引っ張ってリードするような人が意見をぶつけ合える環境を作り、商業振興と観光振興につながる旗振り役になりたいですね。新しくなった観光協会は第一歩を踏み出したばかりです。これからどう変わっていくのか、どんなおもしろいことをするのか、どうぞ皆さんご期待ください！

観光、イベント・事業のお知らせは、観光協会HPをご覧ください。



加古川を「楽しい街・美味しい街」にしたい



大庫会長の好きな言葉「大夢」の額の前で

(一社) 加古川観光協会

おおくら たかお
会長 大庫 隆夫 さん

「会員交流バス旅行記」

ヘアサロンシミズ/cosme通販 代表 ^{しみず}清水 ^{かすお}一雄



住 所: 加古川市尾上町口里770-1
T E L: 079-421-1138
営業内容: 理容全般・化粧品通販

令和4年6月20日、梅雨の合間の月曜日、コロナ自粛で本当に久しぶりの機会に恵まれ、加古川商工会議所恒例のバスツアーに私たち夫婦と娘二人で参加させていただいた。大型バスの定員半数以下の人数とまだまだ「解禁」とはいかない気の使い方ようで「採算取れるのかな・・・」なんて、いらぬ心配までして。会議所玄関前を出発したバスは何度も通ったはずの明石

海峡大橋を少し懐かしい思いで通過、玉ねぎの収穫さなかの淡路島を縦断して最初の目的地大鳴門橋へ。

「渦の道」は、鳴門公園内にあり、雄大な鳴門海峡を左右に眺めながら海上45メートルを散歩をするもの。少々バス到着地点から歩くものの、最初の目的地で疲れもなく余裕があったのは、コース配分の絶妙さだったかもしれない。実は、巣ごもりのせいもあってか長距離の歩行コースはちょっと心配していたところ・・・。残念だったのは期待していた潮目には少し早かったのか、壮大な渦を観ることはできなかつた。しかし、海面から陸上への霧の流れは予想外の景色で一幅の絵画を観る様で美しかった。

次の目的地は取って返して洲本の会員制ホテル「エクシブ淡路島」での昼食。さすがと思わせるオシャレで豪華でおいしいランチ。食事会場が地下とというのがちょっと惜しい。外の海や、眼下のヨットハーバーが望める会場なら・・・というのは欲、というものが次の散策地は「伊弉諾（いざなぎ）

神宮」の自由散策。淡路島は子供の幼い頃や、近くは孫を伴っても何度も訪れていたのにこんな立派な神宮があったのは知らなかった。『古事記』『日本書紀』の冒頭の国生みの神話は何となくですが聞き覚えがあるので・・・。

最後の目的地は「パルシェ香りの館」での「ハーバリウムづくり」を体験。ちょうどラベンターの季節と重なりお花畑はとりどりのハーブで満開。最終コースとあってラベンター畑を散策する余力はありませんでしたが、おいしいアイスクリームを満喫。「ラベンターおじさん」のお見送りをいただきたい帰路につきました。淡路島のお土産の総仕上げは「ハイウェイオアシス」、何回か訪れたことのある淡路島の玄関口なのに建物、設備が進化して目新しいのには驚いた。あそことあそこ・・・おみやげ、おみやげ・・・といったところで帰途につきました。ガイドさんはもちろん、添乗の職員さんもたいへんお疲れさまでした。次の企画を楽しみにしています。

未来の職業を考える高校生のための

「企業見学会」を実施!

2社に密着!

高校生を対象に加古川市域の地元企業を知ってもらうとともに職業観の育成、将来の進路選択・就職活動に役立てていただくことを目的として、2011年から毎年「企業見学会」事業を実施しています。

11回目となる今年は、8月1日から8月5日の日程で多種多様な企業を含む10コース20社を設定しました。延べ31名の高校生が参加し、企業の現場を見学しました。今回はアイザワ証券(株)さんと(株)ファインシステムさんに密着しました。

アイザワ証券(株)

会社概要、取組事例の紹介、先輩社員の入社決め手など話を聞いた後「100万円で3銘柄買ってみよう」というクイズを行ったり、資産運用シミュレーションをしてみたり、普段は入れない営業所の様子を見学しました。

今年度から家庭科で投資の授業がはじまったことをきっかけに、高校生から証券会社への関心が高まっており、参加者からは入社後に必要になってくる資格、現在の利回り状況など熱心な質問が飛び交いました。



先輩社員から貴重な現場の声を聞けました

(株)ファインシステム

会社概要、事業紹介の後、各部署の事務所の様子を見学、マラソン大会で使用するタイム計測用のチップとマットの仕組みの解説を受け、ITに関連する幅広い業務を取り扱っている様子を見学しました。

参加者から「見学前、IT企業で働く方は黙々とパソコンに向かっていているというイメージをもっていましたが、見学後は、楽しそうに笑顔で働いており、見学会に参加しないと実感できなかった現場の雰囲気を知ることができて大満足です」との声が聞かれました。



スポーツイベントで大活躍のチップを目の当たりに

お世話になった企業の皆様、ありがとうございました!



工場見学で製造過程の多さに驚きました



製材加工工場の見学で職人技に圧倒されました

《見学コース・企業》 10コース・20社 (募集時)

コース	見学先【企業名】
A	Century21 不動産流通センター [不動産管理業・仲介業] (株)大浦ミート [食肉卸・小売業]
B	アイザワ証券(株) [金融・証券会社] (株)ファインシステム [IT業]
C	オークラ輸送機(株) [各種物流機器製造] (有)ジェイエムオー Prosperity1 [自動車販売・修理]
D	特別養護老人ホーム 鹿兒の郷 [老人福祉・介護事業] (株)YK商会 [塗料卸・小売業、製造業]
E	宏栄スプリング工業(株) [製造業] 前川建設(株) [総合建設業]
F	ハリマ化成(株)加古川製造所 [化学品製造] DCT 税理士法人 [公認会計士・税理士事務所]
G	巴製缶(株) [一般機械器具製造、その他工事業] 滝川工業(株) [製造業]
H	(株)ALC 介護相談室あえる [老人福祉・介護事業] 城山ゴルフ倶楽部 (城山開発(株)) [ゴルフ場]
I	(株)コスモライフ [飲料水・ウォーターサーバー製造] (株)HER [理化学分析業]
J	(株)マルアイ [総合食品スーパー] (有)岸本材木店 [木材販売・製材加工]

※1コース2社は参加希望者なし、
他1社はコロナ感染状況を考慮し受入が困難なため、見学取りやめとなった。

指導者としての心掛けを解説
―時事文化講演会を開催―

7月25日、学校法人瀧川学園
滝川第二中学校・高等学校教頭で
ゴルフ部監督の角谷真吾氏を講師
に「感謝の心を育む」組織の強
さはチーム作りから」と題した講
演会を加古川経営者協会・神戸経
済同友会東播部会と共催で開催し
ました。



目標設定のさじ加減が重要と力説

角谷氏は、ゴルフも企業経営も大事なのは、細かな達成できる、さらに具体的でわかりやすい目標を設定することであり、段階的に達成することにより達成感が味わえ、人間として成長できると説明がありました。そして、目標達成できたら、必ず応援してくれた方に感謝することが大切であると締めくくりました。

(参加者は58名)

名刺交換でビジネス交流を
―二市一町会員大交流会を開催―

7月26日、高砂商工会議所・稲美町商工会・播磨町商工会・当所の会員事業所が一堂に会した「会員大交流会」が3年ぶりに開催されました。



長いようであったという間の1分間PR

謡曲「高砂」のCD清聴と、釜谷会頭の挨拶の後、ランダムに配席された各テーブルでは1分間自己紹介・PRタイムが始まり、参加者は順番に自社紹介を行いました。次に希望者から抽選で選ばれた9社によるステージ上での60秒PRタイムでは、発表者は会場全体に向かって熱心に自社PRを行いました。

その後、フリー交流の名刺交換・情報交換会タイムへ移行し、各々交流を図り、出会いたい事業所と話ができてよかったとの声が聞かれました。

(参加者は95名)

団体だより

異業種交流会

メンバースピーチで自社紹介

―7月度定例会を開催―

7月19日、7月度定例会で会員2名によるメンバースピーチが開催されました。

いちよし証券(株) 藤原有騎氏から、現在の日本株の状況と社会の変化に対応して活躍している中堅企業、またこれから注目すべき企業についての説明がありました。

続いて、ネクスト・ワン(株) 岸田康博氏よりご自身の経歴と事業概要について、また同社中芝氏よりレンタル部門での事業の詳しい説明があり、最後に東京オリンピック・パラリンピックにレンタル部門において協力されたことや現在取り組まれているSDGs関連についての話がありました。

終了後は2年半以上ぶりの懇親会が行われ、アクリルパネル越しながら、久しぶりということもあり話は大盛り上がり、会員相互の親睦をさらに深めました。

参加者は18名

実践を交えて学びました

―アントレプレナーズ事業を開催―

7月2日、すばやく加古川にて兵庫県青連アントレプレナーズ事業を執り行いました。

PDCAという生産を改善させるサイクルがありますが、それをさらに実践向きにした「ODA（ウーダ）ループ」という戦術を学びました。また、実践に活かす訓練として、レーザー銃を使用したサバイバルゲームを行い、その場で対戦の条件をつけて事前にODAループを行い、兵庫県青連の仲間と地域の枠を超えて協力し合う機会を設けました。大変暑い中でしたが、夏の暑さに負けないくらい参加者も熱く対戦し、絆を深めることができました。同時にペタンクも行い、こちらもODAループを対戦前に取り入れることで、短時間で戦略的に取り組む学びと実践を行いました。

アントレ終了後は、昼間の喉の渇きを潤すように皆で懇親の時間を設け、お互いの活動を共有し有意義な時間となりました。
(資質向上室 室長 杉浦 元記)

加古川市の子供の夢を叶え隊！

―7月例会を開催―

7月16日、7月例会「子供の夢を叶え隊！ワクワク大発表会」を開催しました。今年度は「加古川の子供の夢を叶えよう」を年間事業として未来創造委員会が担当しています。

12月に子供たちの一つの夢を実現する為に、まず、どんな夢を抱いているか「夢のアンケート」を実施しました。約1,300通の素敵な夢アンケート応募の回答をいただきました。子供たちの夢に私たちが運営側も大変興味があり、アンケート回答を確認しながら、気づいたらワクワクしていました。そして多くの夢に「加古川市を今よりもきれいにするための清掃活動」「加古川により活気づいてほしい」など加古川市に対するより良い思いが「夢」の一部になっていることにもうれしく感じました。子供たち一人一人がアンケートに素敵な夢を応募してくれたので、私たちも真剣な気持ちで選定をさせていただき、どれも素敵な夢でしたが、その中から10人の夢を選出しました。そして代表となった

子供たちの発表の場を設けたのが今回の7月例会です。

10チームに分かれて子供たちとYEGメンバーで夢について色々な意見を交わし、発表して頂きました。そして、その10個の素敵な夢の中から一つの最優秀賞の夢を選びました。想像以上に具体的な夢を描いている子どもたち、そして、その夢を本当に実現したいと思う熱意が伝わってきました。大人が沢山いる中でも堂々と発表する子供たちの姿にYEGメンバー一同が感動を覚えました。また、メンバー一人一人が夢を持つことの大切さを改めて実感し、メンバー間の中でも「すごく感動をもらった例会でした。最優秀賞に選ばれた夢は、今後12月に全力で実現させますのでどうぞお楽しみに!!」

ご参加頂いた子供たち、保護者様ありがとうございました。
(未来創造委員会 副委員長 冲中 尚平)



会長が復活させたかった事業が実現に向かっていきます

懇親会で近況報告に花が咲く

―納涼会を開催―

8月4日、東京田村特別室にて納涼会を開催しました。

新型コロナウイルス第7波感染拡大の影響で急遽お弁当に切り替え、持ち帰った方もいましたが、ほとんどのの方がそのまま懇親会に参加しました。

紅白の水引のかかった2段重のお弁当を目の前にして、まずは各メンバーから2分程度の近況報告を行いました。今迄の仕事とは別に長年の夢を実現し、新しい事業を立ち上げたことをキラキラした目で報告した方、朝食前の脳の働きが良いと聞き毎朝4時半に起きて、免疫力を上げるため健康管理に気を付けている方など様々な報告があり、話に花が咲きました。



色鮮やかなお弁当を楽しみました

その後、季節感満載で、鮮やかなお弁当に舌鼓を打ちました。今年はお弁当まつりを開催する予定ですので、皆さまお楽しみに！

(会計理事 竹中 眞利子)



日本メンタルアップ支援機構
代表理事
おのの ちえこ
大野 萌子

法政大学卒。一般社団法人日本メンタルアップ支援機構（メンタルアップマネージャ資格認定機関）代表理事、公認心理師、産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング技能士。企業内健康管理室カウンセラーとしての長年の現場経験を生かした、人間関係改善に必須のコミュニケーション、ストレスマネジメントなどの分野を得意とする。防衛省、文部科学省などの官公庁をはじめ、大手企業、大学、医療機関などで5万人以上を対象に講演・研修を行い、机上の空論ではない「生きたメンタルヘルス対策」を提供している。著書に『よけいなひとを好かれるセリフに変える言いかえ図鑑』（サンマーク出版）ほか多数。

「マイナスのリフレッシュ方法をプラスに」

ストレスを軽減するために、リフレッシュの工夫をしているという人は多いと思います。しかし、その方法が、心身の回復とならずに逆効果だったとしたら、せっかくの取り組みも報われません。そこで、マイナスの気分転換をプラスに変える方法をご紹介します。

NG1. ブラックコーヒー

気持ちをリフレッシュするためにブラックコーヒーを飲む人は多いと思います。しかし、モチベーションを上げたいときは、脳に栄養を送ることが必要です。

ミルクと砂糖たっぷりのカフェオレや、甘いチョコレートなどは、血糖値を上げると同時にリラックス効果もあるので、仕事中の集中力が高まります。エナジードリンクの効き目を実感するのは、カフェインと糖が多く含まれているからです。しかし、市販の清涼飲料水は、驚くほど糖分が含まれていることがあるので、自分で砂糖を入れることをお勧めします。ちなみに角砂糖は、1個10キロカロリー未満と実は低カロリーです。適度に甘いものを摂取することが、リ

フレッシュと仕事の効率化につながります。

NG2. 明るい環境

目が悪くなるから疲れないように明るさを確保しようと作業環境をできるだけ明るくしていませんか。実は、明るすぎる環境は、緊張やイライラの原因になる可能性があります。普段つけている手元のライトを消してみ、直射日光が入らないように窓際のシェードを閉じてみるなど、気持ち安定する明るさの環境を整えてみてください。また、パソコン画面の明るさを抑えることも有効です。

NG3. 休みの日はひたすら寝る

体調が良くないときは、体を休ませることは必要です。ただ、ひたすら寝ていると、ゆっくり休んだはずなのに、疲労感が残

ったままになってしまうことも。

それは、脳内ホルモンのセロトニンが欠乏状態になっている可能性があります。セロトニンが不足するとモチベーションが下がり、気持ちが不安定になりやすいのです。セロトニンを生成するには、1日20分程度のリズムカルな運動が大事だといわれています。部屋を掃除するのもいいですし、散歩する、買い物に行くなど、少し体を動かすことが必要です。自然と気持ちもリフレッシュできて、モチベーションが変わってきます。

今まで、良かれと思って行っていたことがあれば、少し視点を変えてみてください。効果的な気分転換方法で、少しでも快適な毎日を送る一助となれば幸いです。

印刷物入札

当所より発注する印刷物に關し、競争見積を実施いたします。内容につきましましては、前日にお問い合わせください。(当所会員限定)

●日時 9月22日(木)10時～

●場所 加古川商工会議所 3階事務所

●お問い合わせ 総務管理課
TEL 079・424・3355

検定試験のご案内

●日商珠算(そろばん) 検定試験 第226回(1～3級)

【試験日】10月23日(日)

【申込期間】

(窓口受付) 9月12日(月)～16日(金)

(受験料) 1級2, 340円

2級1, 730円

3級1, 530円

旧公設地方卸売市場跡地の全面利活用に向けたサウンディング調査の実施について

雇用機会の創出や地域経済の活性化の可能性を把握するため、9月22日までサウンディング(対話による意見聴取)へ参加される事業者を募集しています。くわしくは加古川市ホームページを確認してください。

■お問い合わせ

加古川市産業経済部産業振興課
TEL 079・427・3075

防災フェスタ2022開催

災害への備えはできていますか?見て、聞いて、考える防災イベントを開催します。「いざという時のために」一緒に楽しく準備しましょう。

●日時 11月3日(木・祝) 12時～16時

●場所 アリオ加古川

●参加費 無料(来場記念品やスタンプラリー抽選会あり)

●お問い合わせ

加古川市消防本部

予防課

TEL 079・427・6541



9月の会議所カレンダー

日	曜日	行事	日	曜日	行事
1	木	広報委員会	17	土	創業塾2022(～10/8、全4回)
2	金	令和4年度第2回常議員会、(無料)法律相談	20	火	異業種交流会 定例会、(無料)金融相談
7	水	セミナー「働き方改革による生産性向上で残業しないチームを作る」	27	火	インボイス制度対策セミナー、(無料)不動産相談
9	金	(無料)法律相談			[個別経営相談会] 6・7・13・14・20・21・27・28日
10	土	女性が輝く加古川市ビジネスプランコンテスト「スタートアップセミナー」			

●「個別経営相談会」は事前予約が必要です。あらかじめご相談内容をお知らせください。(※)
●無料相談は、変更・中止となることがあります。お手数ですが、事前にお問合せください。
⇒日本政策金融公庫による「金融相談」はWEBミーティング形式での相談となりますので、事前予約が必要です。(※)
⇒「不動産相談」は当面の間【完全予約制】の【電話相談のみ】となり、9/21(水)までに予約が必要です。(☆)
《問い合わせ・予約連絡先》
※印:加古川商工会議所 電話079-424-3355
☆印:(一社)兵庫県宅地建物取引業協会 加古川支部 電話079-424-0832

商工かこがわ9月号

発行 2022年9月1日
発行人 加古川商工会議所
〒675-0064
加古川市加古川町溝之口800
TEL (079)424-3355(代表)
FAX (079)424-7157
印刷所 加古川印刷事業協同組合

広報委員の“つぶやき”

稲穂の先が重くなる頃、日中はまだまだ暑く、朝夕は肌寒さも感じ始めます。
気温の変化に注意し体調を崩さず、美味しいものをたくさん食べたいですね。

「今月の“こんな日”」

●苗字の日(19日)

1870年(明3)のこの日、戸籍整理のため、太政官布告により一般市民も苗字を持つことが許されました。日本では約30万種もの苗字があり、現在、最も多いのが「佐藤」です。